



HYMER Japan Brand and Product Catalog 2024

A white HYMER motorhome is driving on a winding asphalt road that curves through a rugged, mountainous landscape. The terrain is rocky with sparse, dry vegetation. In the background, a large mountain peak is visible under a clear sky, with a thin tower or antenna on top. The overall scene is bathed in a soft, golden light, suggesting late afternoon or early morning.

HYMER を語る上で欠かせない7つのキーワード

History

Innovation

Technology

Passion

Pride

Quality

Tradition



HYMER の歴史 (History) は、Innovation (革新)、Technology (技術)、Passion (情熱)、Pride (誇り)、Quality (品質) が伝統 (Tradition) となって刻まれています。

1957年、ドイツ南部の町 Bad Waldsee (バート・ヴァルトゼー) で、新しいレジャーのカタチを模索していた Erwin Hymer (アーヴィン・ハイマー) と Erich Bachem (エーリッヒ・バッヘム) がオリジナルのトレーラー「Ur-Troll」を制作したところから HYMER 社の歴史が始まります。

1960年、ERIBA Touring シリーズが登場し、その後60年以上にわたり世界中のユーザーに愛され続けています。

1970年代に Mercedes-Benz ベースのインテグラルモデル「Hymermobil」を発表。その後登場した Hymermobil521 (オベルベース) がベストセラーモデルとなります。1978年に軽量・高断熱のボディパネル「PUAL」を開発。ドイツで特許を取得している PUAL は、

現在に至るまで改良が繰り返され、HYMER を特徴づける技術のひとつとなっています。

1980年代に入りモーターホーム B-Klasse や S-Klasse、バンコン HYMER CAR が発表されます。特に B-Klasse は、当時のヨーロッパで最も人気のあるモーターホームになりました。

1990年代は近代化が進められ、ISO9001 の認証を受けたり、現在のエクステリアデザインに通じる新型 S-Klasse が完成します。

2004年に累計生産台数 100,000 台を突破し、2007年に 50 周年を迎えます。2011年、Erwin Hymer museum が完成。2014年には累計生産台数 150,000 台を達成。

60周年を迎えても衰えを知らない HYMER の革新性で、独自のモーターホーム用シャシー「SLC シャシー」を 2018年に発表します。

そして 2023年、Touring をフルモデルチェンジ。歴史や伝統に現代的なデザインを取り入れ、HYMER の姿勢そのものを表すモデルとなりました。



HYMERの革新的な技術には、PUALのほか、プルダウンベッドや重量配分を計算したキャンパー設備のレイアウトなどがあります。その集大成がSLCシャーシで、これまでのモーターホームの概念を覆す走行安定性を誇ります。

PUALは、発泡ウレタンをアルミシートで挟み込んだ、

軽量で断熱性が高く強靱なボディパネルです。厚さ3cmのPUALは68cmのレンガに相当する断熱性があります。木材を使用していないため、結露などによる腐食の心配もありません。

軽量化に対する取り組みもHYMERの技術力のひとつです。軽量化は車両の走行安定性に加え、燃費の向上に貢献します。本格的なモーターホームのExsis-i474は日本仕様後の車両総重量が3.5t以下に収まっています。軽量のボディパネルPUAL以外に、軽量化した家具材や発泡ウレタン断熱フロアなどを積極的に使用することで、強度を保ちつつ軽量化を実現しています。

機械化された生産設備は、世界規模で展開するHYMER製品の安定供給に寄与しています。生産力だけではなく、風洞試験や耐寒試験、テストコースによる走行テスト、乗用車基準でのクラッシュテストなど安全試験も積極的に行っています。

また、さまざまなコンセプトモデルを発表し、それらを市販モデルに採用していくといった開発プロセスを持つ





ています。

HYMER が培ってきた革新性や技術力が今日の HYMER を形作っています。

高品質の家具などのインテリアも HYMER の魅力のひとつです。ドイツ生産による確かな作り込みは、HYMER であることを感じられる最もわかりやすい部分です。

熟練のスタッフによる製造は自社工場で行われ、中には手作業で進められる工程もあります。手作業で一定の品質を保つには、作り手の技術力が重要で、高い技術力を持ってしても同じものができあがるとは限りません。

しかし、機械化された品質の中にみえる手作業による揺れは、温かさとなって、上質で落ち着いたある HYMER の室内空間を生み出しています。

HYMER では、自社スタッフの育成はもとより、職業訓練生を恒久的に受け入れるなど、次世代を担う技術者の育成にも力を入れ、産業全体への貢献も行っています。HYMER のモノづくりに対する情熱と誇りが、世界に認





められる製品を生み出しているのです。
完成した製品は、HYMER が設定する品質管理基準に基づいた製品チェックを受けた後に出庫されます。日本へは約 45 日の船旅を経て到着します。その後、HYMER Japan 独自の製品チェックを行います。ヨーロッパにおいて厳しい基準を設けている HYMER で

すが、日本のユーザーが求める品質はそれ以上です。HYMER Japan では必要に応じ、できる限り HYMER オリジナルの良さを損なわずに、日本で受け入れられる状態に車両を整備します。また、電気やガスなどヨーロッパ仕様のキャンパー設備を日本で利用できるように変更します。

車検制度も日本とヨーロッパでは異なります。排ガス試験などを実施し、日本で登録できる状態にします。そして、お客様の元へ HYMER が届けられます。



HYMER が高級ブランドと呼ばれる理由は、優れた品質管理の裏付けがあってこそです。

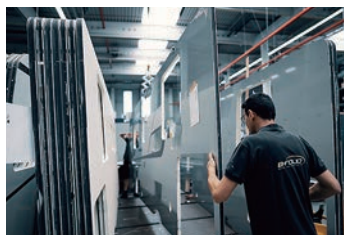
そして、革新、技術、情熱、誇り、品質。これらすべてが HYMER の伝統であり、60 年以上続く歴史でもあるのです。

HYMER の想いを受け継ぎ、日本に適した製品に昇華させること。それが HYMER Japan が目指すところです。ヨーロッパ最高峰ブランドの HYMER を日本でも。



HYMER Quality to Japan

HYMER Quality and Initiatives of HYMER Japan



HYMER PUAL 構造壁

あらゆる気象条件に対応した HYMER 独自のモーターホーム構造壁です。1978 年に製品化され、その革新的な工法で特許を取得しています。アルミニウムとポリウレタンフォームのサンドイッチ構造で「軽量」「高断熱」「強靱」に加え「木材」を使用していません。厚さ 3cm でレンガ約 68cm 相当の断熱性を誇ります。



革新的な技術

先駆者と呼ばれる HYMER は、数十年に渡って多くの革新的な技術を生み出しています。

HYMER PUAL 構造壁をはじめ、ポップアップルーフ、プルダウンベッド、HELLA 社と共同開発したヘッドライトやオリジナル LED テールランプなど HYMER の製品には独自性が表れています。



安全への取り組み

安心安全な旅を楽しんでいただくために、自動車分野の安全水準に準拠した設計に加え、クラッシュテストや風洞実験、コース走行などの試験を繰り返し、普通乗用車と異なる運動性能などモーターホームが持つ不安要素を解消する研究を行っています。

安全試験は、欧州モーターホーム業界で HYMER が最初に取り組みました。



Made in Germany の確かな品質

高品質なインテリアは HYMER の伝統です。使用されているインテリア部品の 90% が最新技術の自社工場で熟練スタッフによって生産されています。見た目や質感だけではなく「本当の上質さ」を求め、人間工学に基づいて設計されたキャビネット類や防汚・耐光性・UV 安定性の基準を満たしたファブリックなど、触れる部分にこそ HYMER の品質を感じられます。



その品質を日本で

ドイツ製の車両ですので、そのままの状態では日本国内での使用に適していません。HYMER Japan 独自の入庫チェックを行った後、国産車両と同じようにご利用いただけるよう電源やガスシステムなどを改修します。車両を登録するための試験検査等も実施します。コントロールシステムなどの表示は日本語化されませんので、予めご了承ください。



正規販売店の安心を

部品の供給や車両整備など正規店ならではの安心をお届けいたします。モーターホームやキャンピングトレーラーには専門的な知識や技術が必要となります。安心してお乗りいただくためにも正規代理店をお選びください。HYMER Japan 以外から購入された HYMER 車両のメンテナンスは対応しかねます。予めご了承ください。

Exsis-i474 / Exsis-t474

HYMER Japan Regular Lineup Motorhome Fiat Ducato

New Standard Motorhome “Exsis”





日本でも扱いやすい全長 6.6m、全幅 2.2m、全高 2.8m のボディサイズに、車両総重量 3.5t 未満の軽量設計。多くの方に HYMER クオリティをお届けする欧州モーターホームの New Standard。それが Exsis です。

特徴的なヘッドライトとラジエターグリルに輝くエンブレムは、伝統を現代風に解釈した新世代の HYMER デザインで、ひと目で HYMER のインテグラルモデルと分かる、フロントマスクが印象的な Exsis-i474。欧州モーターホームで主流のロープロファイルデザインが軽快な走りを予感させる、セミインテグラルモデルの Exsis-t474。

フロント部以外のエクステリアデザインは Exsis-i474、Exsis-t474 共通です。

HELLA 社と共同開発したリヤの LED テールランプは HYMER のロゴマークがモチーフになっており、他には



ない HYMER デザインが視線を集めます。圧倒的な容量を誇る車両後方の大型外部収納庫をはじめ、室内にも多数の収納スペースが用意されています。大型外部収納庫はボディ左右に扉が用意されており、車両のどちらからでも荷物が取り出せます。最大 350kg^{*}の耐荷重と高さ 1,080mm×幅 990mm の広い開口で、アウトドアアイテムのほかフォールディングバイクなど大きな荷物も容易に収納できます。庫内には棚があり、外で使いたい道具などを整理しておけます。室内には上部収納をはじめ、各種引き出し式収納やクローゼット、ベッド下収納が用意されています。一部の収納は、用途に合わせて棚板の高さを変えられるようになっています。さらに常時使いたいアイテムを素早く収納できるシェルフやコートフックなども随所に設けられています。





直線基調に曲線を織り交ぜたインテリアデザイン。
過度な主張を抑えた上質で心地良い空間は、HYMER デザインの本質とも言えます。

室内全体だけではなく、フロアや家具の扉などの細部にも目を向けると、HYMER が考える「美の基準」が見えてきます。

落ち着いたある間接照明も Exsis の上質さを表現しています。



リヤ常設ベッドはツインベッドレイアウトで、厚さ約120mmのベッドマットが良質な睡眠を提供します。また、付属の拡張マットで2,000mm×1,900mmの広大なベッドにすることができます。

リヤベッドへのアプローチは階段になっており、ベッド拡張時には引き出し式のラダーが用意されています。インテグラルモデルの Exsis-i474 は、リヤベッドに加え運転席上部にプルダウンベッドを装備しています。キッチンにはライトな使い方にウェイトを置いています。コンパクトにまとめられ、それぞれ独立したコンロとシンク、3段の引き出し収納、90Lの3WAY冷蔵庫が用意されています。

作業スペースを広げるワンタッチ式の拡張天板も備えています。

調味料などが置けるウォールラックもあり、キッチンとして機能できるスペースが確保されています。

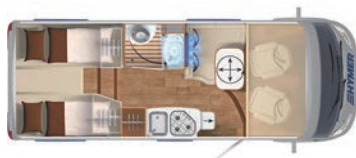
サニタリールームも限られた空間を最大限に活用しています。洗面台パネルを開くとシャワーパーテーションに変わる仕組みは、合理的な使いやすさを求める HYMER のテクニックのひとつです。



製品の品質が最も消費者に伝わるのがスタンダードモデルです。HYMERの品質に対する情熱は、すべてのモデルで共通です。

そして、ExsisはHYMERが位置づけるスタンダードがワンランク上であることを確かめられる一台です。

Exsis-i474



全長：6,640mm × 全幅：2,220mm × 全高：2,770mm
 乗車定員：4名
 就寝人数：4～5名
 リヤベッドサイズ：1,900 × 800mm × 2
 ブルダウンベッドサイズ：1,880 × 1,500mm

Exsis-t474



全長：6,590mm × 全幅：2,220mm × 全高：2,770mm
 乗車定員：4名
 就寝人数：3名
 リヤベッドサイズ：1,900 × 800mm × 2

※ HELLA社は自動車用ライトで定評のあるドイツのメーカーです。

※積載重量が350kgに達していても、シャシー耐荷重を超えて荷物を積むことはできません。

※ルームエアコンなどの冷房はオプションとなります。

※HYMER Japanでは、LPガスレギュレーター、AC電源、ACコンセントの全てを日本の規格に変更しております。

※リチウムイオンバッテリーにつきましては、安全性や汎用性を考慮してポータブル電源を活用していただくシステムをオプション設定しております。

※コントローラーなどの表示は日本語化されていません。ベース車に装着されているオーディオシステムなど日本では使用できない機器もあります。

AyersRock / Yosemite

HYMER Japan Regular Lineup CamperVan Fiat Ducato

Daily life with HYMER



気軽に、そして日常的に HYMER クオリティを。旅へのハードルを下げる HYMER CamperVan。完全リニューアルされたインテリアデザインの新世代 HYMER CamperVan です。ボディサイズ、室内レイアウトが異なる 2 つのモデルをラインナップ予定です。

全長 5.41m の AyersRock。全長 5.99m の Yosemite。どちらのモデルもサニタールーム付きで長期滞在にも対応できます。また、ポップアップルーフベッド装着車もラインナップ。

エクステリアは、ベース車 Fiat Ducato そのままで、日常に溶け込むその姿はキャンピングカーであることを強く感じさせません。

2024 モデル最大のトピックは、HYMER が提案する Van Life デザイン。ワイルドではなくスタイリッシュなインテリアデザインは、HYMER モーターホームや ERIBA トレーラーに通じます。

基本レイアウトを継承しつつ質感や配色を大きく変更しています。上質で統制の取れたインテリアデザインは、これまでで最も挑戦的で最新の HYMER デザインです。世界中で話題になったモーターホーム VentureS からデザインを取り入れており、ダーク系の Ivy Green とラ



イト系の Pearl Grey の 2 種類のスタイルが用意されており、HYMER Japan ではダーク系の Ivy Green をはじめに導入します。

フルトリム、拡張可能なウォールフック、シートバックに角度とサイドサポートが付いた 2 列目シート、収納扉のハンドルはメタルとレザーのコンビネーション、給水タンクを床下に配置し収納スペースを拡張するなど意欲的な変更が取り入れられています。

ベッドマットは厚さ約 120mm のコールドフォームベッドマットです。さらに、ベッドフレームにはディスクスプリングを採用しており、良質な睡眠を約束します。コールドフォームベッドマットは HYMER モーターホームも同様で、HYMER が快適な睡眠を重要視していることが伺えます。



AyersRockは横向きのベッドレイアウト、Yosemiteは縦向きベッドレイアウトでそれぞれ大人2名が就寝可能です。ポップアップルーフベッド装着車はさらに大人2名が就寝できます。今回、ポップアップルーフも刷新され、パノラマビューが楽しめる構造になりました。

シンクとコンロは一体型のコンビネーションタイプを採

用し、キッチンキャビネットには引出し式収納を用意。サニタリールームは長期的な滞在も視野に入れた欧州モデルらしい装備です。

折りたたみ式の洗面台は、トイレ利用時に邪魔にならない設計。同様にシャワーを使用するときにも十分な広さを確保することに貢献しています。水栓はシャワー兼用タイプで、アクリルウィンドウから外に出して外部シャワーとして利用することもできます。



限られた空間を有効活用したレイアウトやキャンパー設備に加え、多くの革新的な技術が取り入れられています。Innovation（革新）はHYMERの理念のひとつです。革新を掲げるHYMERらしい新世代CamperVanが誕生しました。



AyersRock



全長：5,410mm × 全幅：2,080mm × 全高：2,600mm*
 乗車定員：4名
 就寝人数：2名（ポップアップルーフ付 4名）
 リヤベッドサイズ：1,960 × 1,400 - 1,250mm
 ポップアップルーフベッドサイズ*OP：2,090 × 1,430mm

Yosemite



全長：5,990mm × 全幅：2,080mm × 全高：2,600mm*
 乗車定員：4名
 就寝人数：2名（ポップアップルーフ付 4名）
 リヤベッドサイズ：1,960 × 1,400 - 1,250mm
 ポップアップルーフベッドサイズ*OP：2,090 × 1,430mm

※ HYMER CamperVan シリーズの展示車は 2024 年の入庫予定です。製造前の情報のため製造後の車両と異なる場合があります。予めご了承ください。

※ポップアップルーフ付モデルの全高は約 2,800mm になります。

※ HYMER Japan では、LP ガスレギュレーター、AC 電源、AC コンセントの全てを日本の規格に変更しております。

※リチウムイオンバッテリーにつきましては、安全性や汎用性を考慮してポータブル電源を活用していただくシステムをオプション設定しております。

※コントローラーなどの表示は日本語化されていません。ベース車に装着されているオーディオシステムなど日本では使用できない機器もあります。

ERIBA Touring

HYMER Japan Regular Lineup Camping Trailer

Touring is Touring





60年以上続くHYMERの歴史の中で、その佇まいも含めTouringの基本部分は今でも変わらないロングセラーモデルです。

TouringはTouring以外の何者でもない独自性を持っています。

1957年に発表されHYMERの礎を築いたトレーラー「Ur-Troll」のアイデンティティを受け継ぐモデルで、ヨーロピアントレーラーを代表するモデルと言っても過言ではありません。

空気抵抗の軽減を計算し設計された独自のエクステリアデザインはモデルイヤーに関わらずTouringであると一瞬で分かります。

2023モデルから全体的にシンプルになり、丸型テールランプを採用するなど、クラシカルなデザインが強調さ



れました。

インテリアデザインには、伝統的な印象の“Legend”とスカンジナビアデザインを取り入れた“Urban”の2種類が用意されています。これまでの雰囲気を変えずにモーターホームを彷彿とさせる間接照明の採用やマテリアルを変更し、より上質で気品のある空間に仕上がっています。

造り込まれたファニチャーデザインは曲線が組み合わせられ、エレガントな空間を演出します。

Touringの大きな特徴のひとつ、ポップアップルーフ。牽引時の全高を低くすることで走行安定性を高め、滞在時にはヘッドクリアランスを広げられるTouring伝統の装備です。ポップアップルーフを展開すると25cmほど天井が高くなります。さらに、ファスナー式の防虫ネットが室内の空気循環を高めます。

フロントには対面式シートグループがレイアウトされています。

フロントシートグループはシートクッションを使った1



人用ベッドにすることができます。一部のモデルはリヤ常設ベッドをベッドメイクができるシートグループに変更しています。

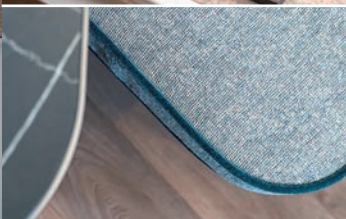
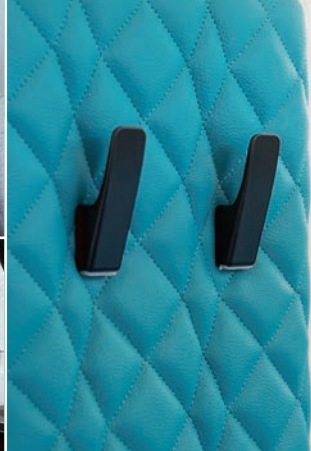
Touring は長期の滞在にも耐えうるキャンピング機器が用意されています。

キッチンには、2バーナーコンロ、シンク、スタイリッシュで高級感のあるクリアガラス製のスプラッシュガード、ソフトクロージャーが付いた引き出しや間口の広い収納、容量が81Lにアップした3WAY 冷蔵庫を標準装備しています。そして作業スペースを広げる折りたたみ式の拡張天板が用意されています。

外部からアクセスできるリヤベッド（リヤシート）下収納のほか、上部収納棚や引き出し収納、クローゼット、小物収納など多彩な収納スペースが用意されています。10年前の Tourig から乗り換えても戸惑わない、長年変わらない安心感に加え、近代的な要素や様々な改善が見受けられます。ユーザビリティと進化の両立は、優れたプロダクトデザインの証です。

伝統的なスタイリングを受け継ぎながらも常に進化する Touring は、HYMER の情熱が詰まったキャンピングトレーラーです。





Touring310



全長：5,060mm × 全幅：2,000mm × 全高：2,270mm
 就寝人数：3名
 フロントベッドサイズ：1,880 × 730-530mm
 リヤベッドサイズ：1,880 × 1,400mm

Touring430



全長：5,540mm × 全幅：2,000mm × 全高：2,270mm
 就寝人数：3名
 フロントベッドサイズ：1,880 × 730 - 600mm
 リヤベッドサイズ：1,880 × 1,400mm

Touring550



全長：5,990mm × 全幅：2,100mm × 全高：2,270mm
 就寝人数：3名
 フロントベッドサイズ：1,800 × 1,000 - 780mm
 リヤベッドサイズ：1,980 × 1,400mm

Touring560



全長：5,990mm × 全幅：2,100mm × 全高：2,270mm
 就寝人数：4名
 フロント上段ベッドサイズ：1,800 × 720mm
 フロント下段ベッドサイズ：1,800 × 740mm
 リヤベッドサイズ：1,980 × 1,400mm

※ Touring シリーズは全モデルでけん引免許が必要（750kg 超）となります。

※ HYMER Japan では、LP ガスレギュレーター、AC 電源、AC コンセントの全てを日本の規格に変更しております。

※ リチウムイオンバッテリーにつきましては、安全性や汎用性を考慮してポータブル電源を活用していただくシステムをオプション設定しております。

Mercedes-Benz

HYMER Japan Special Lineup Motorhome and Campervan Mercedes-Benz

Exclusive & Premium





Mercedes-Benz Sprinter ベースは海外ディーラーモデルになり、入庫しているモデルのみのご提供となります。安定した供給ができないため、現在新規オーダーの受け付けを停止させていただいております。製造コスト等の高騰により販売価格は仕入れ時の価格で

設定しております。そのため、モデルおよび仕様が同じ車両でも価格が異なる場合がございます。予めご了承ください。詳細につきましては、HYMER Japan までお問い合わせください。



www.hymer-japan.com



HYMER Japan Dealer Network

Hokkaido - キャンピングレンタサービス工業 -

<https://www.camperservice.jp>

Ibaraki - アールバイランド本社 -

<https://www.rvland.co.jp>

Gunma - フィールドライフ販売 -

<https://www.fieldlife.co.jp>

Yokohama - ホワイトハウスキャンパー横浜 -

<https://www.whitehousecamper.com>

Sagamihara - EURO TOY SAGAMIHARA -

<https://www.euro-toy.jp>

Nagano - L.T.CAMPERS -

<https://www.ltcampers.co.jp>

Gifu - トイファクトリー岐阜 -

<https://www.euro-toy.jp>

Kagawa - 岡モータース -

<https://www.okamotors.co.jp>

Tosu - RV ランド九州 鳥栖展示場 -

<https://www.rvland.co.jp>

本カタログで使用している写真にはイメージで欧州仕様のオプション装着モデルが含まれています。実際に日本で販売するモデルとは仕様異なります。また、モデルイヤーによってインテリアデザインや装備などに変更が加えられるケースがあり、掲載している写真と異なる場合がございます。予めご了承ください。印刷の為、実際の色と異なって見えることがあります。